

## ● オイラックス潤乳液

## 【使用上の注意】

 使用上の注意 してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないで下さい。

- (1) 目の周囲、粘膜等
- (2) 傷口又は赤く腫れている所
- (3) ただれやひび割れのひどい所



## 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
  - (1) 医師の治療を受けている人
  - (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、刺激感(痛み、熱感、びりびり感)、かさぶたの様に皮膚がはがれる

3. 2週間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

## 【使用法に関連する注意】

1. 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用して下さい。
2. 目に入らないように注意して下さい。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗って下さい。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けて下さい。
3. 外用にのみ使用して下さい。
4. 使用前によく振って下さい。

## 【解 説】

- (1)(2)(3)これらの部位や患部に本剤を使用すると、刺激感が強くあらわれたり、症状が悪化するおそれがあります。

1.
  - (1) 共通事項解説〔4〕参照
  - (2) 共通事項解説〔7〕参照
2. 例示したような副作用症状が起こる可能性があります。これらの症状があらわれた場合には、症状の増悪や重篤な副作用への移行を未然に防ぐため、直ちに使用を中止し、使用している薬剤の成分等がわかる添付文書を持参の上、専門家に相談する必要があります。

3. 2週間使用しても症状の改善がみられない場合は、他の疾患や合併症も考えられるので、使用を中止し、専門家に相談する必要があります。

1. 共通事項解説〔9〕参照
2. 本剤が万一、目に入った場合、強い刺激を感じると共に、充血を起し腫脹をきたす等が考えられます。このような場合は直ちに目を水で洗い流し、薬液を取り除いて下さい。また、水洗いしても刺激がいつまでも続いたり、涙が止まらない場合には、眼科医の診療を受けて下さい。
3. 定められた投与経路、適用部位以外への使用は、思わぬ副作用や事故が発生するおそれがあります。
4. 内容物を均一にするための乳液製剤としての注意です。

## ● オイラックス潤乳液

【使用上の注意】	【解 説】
【保管及び取扱い上の注意】	
1. 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管して下さい。	1. 共通事項解説〔11〕参照
2. 小児の手の届かない所に保管して下さい。	2. 共通事項解説〔12〕参照
3. 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)	3. 共通事項解説〔13〕参照
4. 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。	4. 共通事項解説〔17〕参照